

## 仕 様 書

この仕様書は、南房総市内学校給食センターの排水路に設置されているグリストラップ（油脂留め）の清掃及び排水処理施設から排出される汚泥等（産業廃棄物）の収集運搬処理業務に関する業務内容、その他必要事項を明示したものであり、これを忠実に履行しなければならない。

### 1 業務名

南房総市学校給食センターグリストラップ清掃及び汚泥等収集運搬処理業務委託

### 2 履行場所

名 称	所在地
南房総市内房学校給食センター	南房総市平久里中 1 3 5 0 番地 1
南房総市外房学校給食センター	南房総市杳見 2 7 0 5 番地

### 3 履行期間 契約締結日の翌日から令和 9 年 3 月 3 1 日まで

### 4 業務内容

#### （1）グリストラップ清掃

排水処理施設汚泥収集運搬時に併せて実施し、グリストラップ内に堆積している汚泥、グリス等を専用吸引車両により吸引すること。汚泥等を吸引後、高圧洗浄機等により、グリストラップ内の洗浄をするとともに洗浄によりグリストラップ内にたまったグリス等を吸引すること。

#### ※グリストラップの設置数及び回数

- ・内房学校給食センター 7 基×3 回 = 2 1 基  
（7 基／大 6 基・小 1 基、寸法等：別添図 1 のとおり）
- ・外房学校給食センター 2 基×3 回 = 6 基  
（2 基／大 1 基・小 1 基、寸法等：別添図 2 のとおり）

上記回数は、見込み数であるため必ずしも全量を保証するものではない。

#### （2）排水処理施設汚泥収集、運搬及び処分

各排水処理施設においては、原水槽、油水分離槽、調整槽、汚泥貯留槽内に堆積する汚泥、または浮上するスカム（油脂汚泥）の吸引作業を行うものとする。その際、槽内の堆積汚泥やスカムの有無の状況に応じ、上澄水や中間水は吸引車等により吸引回収し、調整槽等に排水して減量化に努めるものとする。

排水作業の必要性や排水先については、排水処理施設の安定運転を継続させる

観点から、原則立ち合い人の指示のもとに行うものとする。

汚泥の処理については、産業廃棄物処理施設にて処分するものとし、収集、運搬及び処分時には産業廃棄物マニフェストシステムを使用するものとする。

なお、本業務実施中は、専用吸引車等には本業務の廃棄物以外のものを混載しないこと。収集した汚泥は速やかに処分先へ運搬し処理すること。

また、膜分離活性化汚泥処理（膜処理槽）に生ずる余剰汚泥について、膜処理槽内の微生物濃度を適正に保つ必要性から、汚泥の引抜きが必要となった場合には、定められた清掃時期以外にも汚泥貯留槽内の汚泥の収集、運搬及び処分を依頼することもある。

#### ※汚泥の収集、運搬及び処分の数量及び回数

- ・内房学校給食センター  $30\text{ m}^3 \times 2\text{回}$ 、 $25\text{ m}^3 \times 1\text{回} = 85\text{ m}^3$
- ・外房学校給食センター  $30\text{ m}^3 \times 2\text{回}$ 、 $25\text{ m}^3 \times 1\text{回} = 85\text{ m}^3$

上記数量は、見込み数であるため必ずしも全量を保証するものではない。

### （３）実施時期

第１回目：夏季、第２回目：冬季、第３回目：春季、その他（緊急時）

## ５ 資格要件

本業務履行については、産業廃棄物収集運搬（汚泥）の資格を有すること。

## ６ 提出書類

契約時には発注者へ汚泥の収集、運搬及び処分について、業務の遂行が可能であることを証する書面（産業廃棄物収集運搬業許可証の写し及び産業廃棄物処理施設の名称、所在地及び施設の処理能力等が分る書類）を提出し、許可事項に変更があったときは、速やかに変更後の許可証の写しを提出すること。

## ７ 契約にあたっての留意事項

収集、運搬業者と処分業者が異なる場合は、当業務委託単価契約書の締結後、排出者である南房総市と産業廃棄物処理委託契約書〔収集運搬用〕〔処分用〕を別途契約及び覚書を交わし、代金の支払いについては、産業廃棄物の処分代等を含んだ一切の費用を、排出者である南房総市が、収集、運搬業者に一括して支払うものとする。

## ８ 報告

受注者は、各回業務完了後直ちに書面により、汚泥処理の数量、性状、槽内の状況（写真付き）及び、マニフェスト伝票を併せて発注者へ報告すること。

## 9 支払方法

各業務の支払いは、各回業務完了検査終了後、受注者の請求により精算する。

## 10 特記事項

- (1) 作業日時は調理場の作業経過を考慮の上、市職員と協議して決定すること。  
また、『労働安全衛生規則』や『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』等を遵守すること。
- (2) 調理場施設であることを認識し、作業後は、排水処理施設周辺の清掃など現況どおり復旧して業務を完了すること。
- (3) 故障箇所を発見した場合は、速やかに市職員へ報告を行うこと。  
なお、業務に関わる事故については、受注者の責任と負担において処理すること。
- (4) 引き抜き作業は必ず市職員立会いのもと行うこと。
- (5) 汚泥の収集、運搬及び処分業務等の本業務に使用する機械器具、消耗品等は、全て受注者が負担するものとする。
- (6) 受注者は、排水処理施設の汚泥の収集、清掃作業に必要な電気、水道の使用について、市職員の確認を受けた後、無償で利用できるものとする。

## 11 排水処理施設の概要

- ・内房学校給食センター（ダイキ製） 別添図3のとおり  
処理方式 生物流動床+膜分離活性化汚泥方式  
最大処理水量 66 m<sup>3</sup>/日  
油水分離槽 容積 16.50 m<sup>3</sup>  
汚泥貯留槽 容積 9.26 m<sup>3</sup>
- ・外房学校給食センター（フジクリーン製） 別添図4のとおり  
処理方式 膜分離活性化汚泥方式  
最大処理水量 55 m<sup>3</sup>/日  
油水分離槽 容積 15.72 m<sup>3</sup>  
汚泥貯留槽 容積 15.57 m<sup>3</sup>

## 12 履行確認 作業前及び作業後の写真を撮影し、市担当者へ提出すること。

## 13 その他 本仕様書に定めないことは、別途協議のうえ、決定するものとする。

## 14 連絡先 南房総市教育委員会教育総務課 電話0470-46-2961